

SoftBank 法人向けサービス：新商品のご紹介

菅新政権の発足を機に携帯キャリアへの「料金値下げ圧力」は凄まじく、今後の消費者向け携帯事業の収益は厳しくなることが予想されています。一方、法人向け事業は昨今のコロナ禍の影響による「在宅勤務：リモートワーク」「遠隔授業」が進展したことで、業績は堅調に推移しており、個人向け事業の落込みを法人事業でカバーする見込みです。そんな中、法人向け事業では従来の通信ビジネスにアドオンした新しい付加サービスを矢継ぎ早に展開しています。

今回はその中でも注目を引く、次の3つのサービスをご紹介します

- ① **スマート福利厚生**
⇒ 何故、ソフトバンクが「福利厚生」を？
- ② **JCV AI温度検知ソリューション**
⇒ Withコロナ時代の社員・入場客の体調チェック
- ③ **ソフトバンクでんき**
⇒ 厳しさを増す経営環境の中、今一度の経費削減策として

福利厚生サービスに様々なサービスを追加、御社に最適なプランをお選びいただけます

充実した福利厚生 一部上場企業と同等のサービスを従業員へご提供!!	採用支援サービス 求人サイト作成・求人掲載・スカウト通知ができる!	ビジネス需要約・開業サービス ビジネスパーソンの関心すべき本を10分で読める要約形式で提供!! 「どちらかお選びいただけます」 専門家マッチングサービス ProFile 業務課題解決にも使える専門家マッチングサービス!!
---	---	---

福利厚生の拡充は節税にもつながります!! 節税分を社員還元にも充当可能です!!
※ 税務署の確認が必要となります。
※ 損金算入には限度額がございます。

法人税等は所得にかかります。

益金	福利厚生費は損金扱いとなります。
所得	損金

「スマート福利厚生」が企業成長をお手伝いいたします。

